

# がん患者・家族を支援する英国の 「マギー・センター」を見学して

井手野由美子

IRYO Vol. 64 No. 7 (466-469) 2010

## 要 旨

イギリスにある「マギー・センター」では、家庭的な雰囲気の中で、がん専門看護師や専門家が、がん患者やその家族の不安や思いを受け止め前向きに生活できるよう支援している。「マギー・センター」では、リーダーのがん専門看護師は、まず聴くことから始まるといわれていた。大きなテーブルとキッチンがあり、温かい飲み物やお菓子を準備し人が集い話せる場を提供している。各部屋には自然の陽光が入り、患者はくつろいでセッションを受け元気を取り戻していた。実際を見学し体感したことを紹介し、今後がん患者やその家族への支援に生かしたい。

キーワード マギー・センター、支援、がん専門看護師

## はじめに

日本では、全国各地にがん診療の中心となる「がん診療連携拠点病院」があり、質の高いがん治療を受けることができる。そして病院内で「がん相談支援情報室」の設置や「ふれあいサロン」を開催し、がん患者・家族を支援している。

さて「マギー・センター」という名前を、知っているという方も多いのではないだろうか。英国にあるがん患者・家族を支援する施設である。今回「マギー・センター」の主旨に感銘され、「長崎にマギー・センターの設立を」とご尽力されている森俊介院長（国立病院機構長崎病院）と共に、英国3カ所（エジンバラ・ファイフ・ロンドン）のセンターを見学するという貴重な機会を得たので、その実際を報告する。参加者は医師・看護師・栄養士の7名で

あった。

## マギー・センター設立の背景

創設者は、造園家として活躍されていたマギー・ケズウィック・ジェンクス氏である。ご自身が47歳で乳がんと診断され告知を受けたとき、大変なショックをうけ自分を取り戻せる空間が欲しいと思われた。建築家であるご主人とともにその実現を目指されたが、5年後に再発1995年に亡くなられた。その遺志を継いで翌年設立されたのが、エジンバラ・ウエスタン病院の側にある第1号のセンターである。その後自分の地域にもと声があり、現在までに全英6カ所、今後は香港とバルセロナにも設立予定である。

国立病院機構長崎病院 看護課

別刷請求先：井手野由美子 国立病院機構長崎病院 看護課 〒850-8523 長崎県長崎市桜木町6-41

（平成21年11月30日受付、平成22年5月14日受理）

Visiting Maggie's Center in England which Supports Cancer Patients and Their Families

Yumiko Ideno, NHO Nagasaki Hospital

Key Words: Maggie's Center, supporting the cancer patients and their families, the cancer specialist nurse

---

## マギー・センターのスピリッツと取り組み

---

マギー・センターでは、がん患者やその家族を、アットホームな雰囲気ですサポートする。温かい飲み物やお菓子を提供し、ゆったりとした空間で人と人が出会える場を作っている。そしてがん看護専門看護師や臨床心理士・ソーシャルワーカーなど5名の専門家が、心の葛藤や不安を持つ方々の話を聴きアドバイスする。エジンバラにあるマギー・センターのリーダーのアンドリュース氏は、がん看護専門看護師として病院での勤務経験もある。「病院では患者とゆっくり話もできないし、場所もなかった。ここでは患者や家族が何でも話せるように、まず聴くことから始まる。不安はそれぞれ異なるのでそれを聴きサポートする。治療を受けながら生活も安定させる支援をしている。もちろん、病院医師との連携もとる」と話されていた。がん治療を受けている患者は、医師や看護師からマギー・センターに行くように勧められ、「気軽に立ち寄ると感じる」と、で約半数の方が訪れるとのことであった。最初に訪れた時に、氏名・住所・連絡先の登録はするが、紹介状などはなく、カルテのようなものもなかった。

センターでの取り組みであるが、実施されているセッションは曜日や対象（個々人への対応や7名-10名のグループ対応）により内容が異なる。アドバイスを必要とするときはいつでも無料で利用でき、栄養士による食事療法や、アロマセラピー、太極拳等もあった。利用者にはアンケートをして、1年に1回内容の見直しをしている。私たちがエジンバラのセンターを訪れた時は、女性のがん患者（10名）を対象に「Look good. Feel better」というセッションが開催されていた。創設当初から関わっている講師とマスカン（美容部員 化粧品についてアドバイスをする人）が、ウイットに富んだ話し方で肌の手入れと化粧品方法について、一人ひとりに丁寧にアドバイスしていた。患者の方々は綺麗になっていく過程を、鏡をみながら実感しており、次第に表情も明るくなり、笑顔でお互いに声をかけあうなど元気になっていた。患者の方々の変化を目の当たりにして、落ち込んでしまった自分を取り戻すための支援をしていることを実感した。セッション終了時に「一緒に写真を撮りましょう」と声をかけていただき、私たちが笑顔でおさまった。最近、新聞のコラム（2009. 11. 19朝日新聞）にオノ・ヨーコ氏が「自分の顔は自分で作る。そうして立ち上がるのだ。体

全体の笑いは自分のため。悲しみから楽しみの人生に変えるための笑いなのだ」と書いているのを読んだ時、あの場面はまさにそうだったのではと思った。

---

## マギー・センターの構造と設備

---

玄関から入るとまず目につくのは、大きなテーブルとキッチンである。紅茶やクッキーが用意され、何度か訪れている人は自分でお茶を入れたり、リラックしてスタッフと話ができる雰囲気であった。内装は暖色系の柔らかな色調で統一されており、ソファやクッションなどもカラフルで手触りの柔らかな物が置かれていた。室内は自然な陽光が入るように工夫されていた。ゆったりとくつろげる空間が広がり、各部屋からは庭園をみることができた。スタッフルームからは、どの部屋も見渡せ、来訪者にすぐに気づき声かけられる等、孤独な人を一人にしない配慮がされていた。またがん治療の最新情報が得られるように、インターネットが設置され図書室も充実していた。どのセンターも明るく清潔で、全体に家庭的な暖かい空気が流れていた。

---

## マギー・センターの運営

---

運営は非営利法人・基金等から成り立っており、スタッフの1名は広報や資金調達担当の事務方である。イギリスはゆりかごから墓場までという社会保障制度があり、ボランティア精神も根付いている。イギリスならではの部分もあるが、森院長がいわれるように、がん患者や家族をサポートするため、日本版マギー・センターは必要な場所だと思われた。病院とは別の、精神的側面を重視した、家庭的なコミュニティの設立が望まれていると思う。

---

## おわりに

---

当院では、平成19年より緩和ケアチームを立ち上げ、他施設の方も交えた学習会や、多職種間での緩和ケアカンファレンスを実施している。今回の経験を生かし、患者や家族に寄り添ったケアが提供できるよう、今後も取り組んでいきたい。

最後に、案内役をしていただいた「長崎マギー・センター」を心待ちにされている、英国在住の樋口久美様に感謝申し上げたい。



玄関にあるマギーさんの胸像



庭園



2階から全体を見渡せる



ダイニングキッチン



テーブルと紅茶・果物



柔らかくカラフルなクッション

エジンバラのマギー・センター

---

## Visiting Maggie's Center in England Which Supports Cancer Patients and Their Families

Yumiko Ideno

**Abstract** At Maggie's Center in England, the cancer specialist nurses and the other specialist s were supporting cancer patients and their families by understanding the uneasiness to help them live a progressive life in a very warm at-home environment.

The senior cancer specialist nurse said that the job at Maggie's center starts by listening to the cancer patients. Maggie's center is built around the kitchen with a large table and warm drink and sweets are always prepared. Natural sunbeams were enlightening every room and the patients were relaxing at the session and they were finding their own way to live.

I would like to make good use of the observation and the experience at Maggie's center for supporting the cancer patients and their families.